

平成24年度

小・中学生フォーラム in 西新宿小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と中山区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。

7月10日(火)は、西新宿小学校(西新宿4-35-5、校長：大庭 裕)の5年生36名が、「震災対策について」というテーマで、区長と意見交換しました。

初めに、子どもたち自身が作った「災害時に必要な物チェックシート」を基に、代表の児童から、防災用品として備えておきたい物が紹介されました。子どもたちと一緒に1つ1つの項目を確認した区長は、「防災用品を今すぐできるだけ準備しておきましょう」との呼びかけに、大きく頷いていました。

続いて、区長との意見交換が行われました。子どもたちからは、高層ビルやエレベータ内などで地震にあった時の対応方法、区の防災体制や帰宅困難者対策、地震が発生した際どのように行動すべきかなど、たくさんの質問が出されました。

区長は、「地震が起きた時は、まず自分の命を守る事が大切。落ち着いて行動しましょう。」「日頃から、心の準備として、避難場所や危険な場所の把握、地震が起きた時の対応方法などを考えておきましょう。」など、それぞれの質問に丁寧に答えるとともに、区民の命を守るために、区が行っている様々な防災対策を紹介しました。これに対し、子どもたちからは「区長さんのお話を聞いて、落ち着いて行動することの大切さが分かりました。」などの感想が述べられました。

今回のフォーラムでは、震災対策というテーマに関する事前学習や当日の意見交換を通じて、子どもたち自身の防災意識を高めることができ、大変有意義なフォーラムとなりました。

